

入院診療計画書② ひだり眼の硝子体手術を受けられる方へ（局所麻酔手術）

ID: 患者ID

新規作成日: 新規作成日

氏名: 氏名

日付	入院日		手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目
経過	手術について理解できる				疼痛がない	日常生活の注意点について理解できる	
目標	転倒予防行動ができる				安静が守られる	転倒予防行動ができる	
注射			☑ 手術前に点滴をします。				
投薬	😊 点眼の時間、方法、手技を説明します。	😊 ●7時までモキシフロキサシン点眼を実施します。 ●手術2時間前から、散瞳のための点眼を看護師が行います。	✗ 点眼はありません。ただし逆側の点眼がある場合は実施します。	😊 ●点眼を行います（看護師が行います）。 ●医師の許可が出たら、自己点眼へ変更します。毎回看護師が確認しながら実施していただきます。	😊 7時の点眼までは病院で実施します。		
	💊 ●持参のお薬を確認します。 ●入院中は看護師がお薬をお渡しします。	💊 ●絶食の間、血糖を下げる薬は中止です。 ●手術2時間前に、中止薬以外の薬を内服します。	💊 食事再開とともにお薬も再開します。				
検査							
放射線							
処置	✂ ●手術部位の確認のためのマークをつけます。 ●まつ毛をカットします。				👨‍⚕️ 朝診察があります。順番にお呼びするのでお部屋でお待ちください（日曜日の診察はありません）。	👨‍⚕️ 診察後退院になります。	
食事	🍽 昼から食事が出ます。	✗ ●午前中手術の方は朝食が摂取できません。 ●午後手術の方は昼食が摂取できません。	🍽 手術2時間後から食べたり飲んだりできます。				
清潔	🚿 ●入浴できます。 ●入浴は予約制となりますので看護師にご相談ください。	✗ 入浴はできません。	🚿 ●手術後は眼をぬらせないため、洗顔禁止です。 ●朝と晩に蒸しタオルをお渡しするので、お顔を拭いてください。 ●許可があるまで、髭剃りはできません。			⚠ ●退院日は入浴等できません。 ●退院後も次回外来までは顔を洗ったり、頭を洗うことができません。	
排泄	🚽 毎朝、前日の排尿、排便回数を確認します。	🚽 手術前にお手洗いを済ませてください。	🚽 お小水の管が入ります。	🚽 診察前にお小水の管を抜きます。			
安静度	👤 ●特に制限はありません。 ●外出、外泊はできません。 ●転倒転落に注意してください。 ●術後うつぶせ体位を取る可能性がある方には、うつぶせ枕を体験していただきながら説明します。	👤 ●制限はありませんが、点滴や点眼があるのでできるだけ自室でお過ごしください。 ●手術室へは車椅子で向かいます。	👤 ●手術後は2時間安静です。安静解除後も翌朝まではベッド上安静です。 ●手術後は治療のため、うつぶせでの安静が必要になることがあります。うつぶせ姿勢の場合、再度顔の圧測定を行います。	👤 ●眼の状態によって安静度は変更になります。 ●初回歩行は看護師が付き添います。 ●術後、病棟外へ行くときは付きそい者が必要になります。 ●うつぶせの場合は退院まで継続です。首や腰が痛い等何かあったら看護師までお知らせください。			
看護ケア	📅 1日2回お熱等測定します。	📅 手術へ行く前にお熱等測定します。	📅 手術から戻ったとき、2時間経過後お熱等測定します。	📅 午前、午後にお熱等測定します。			
	👤 ●入院時から退院までの流れを説明します（入院生活の御案内のパンフレットを確認してください）。 ●術後うつぶせとなった場合、ストローが必要です。用意をお願いします。 ●箱のティッシュを用意してください。 ●電動歯ブラシ、電動ひげそりは使用できません。	👤 ●手術に行く時には、めがね、コンタクトレンズ、金属類などは外してください。 ●補聴器、義歯を使用の方はつけたまま手術へ行きます。手術する側の補聴器は外してください。 ●手術着への更衣は看護師がお手伝いします。	👤 ●眼を圧迫しないようにしてください。 ●痛みがある際は我慢せず看護師へ声かけてください ●眼の安静のためテレビは音声のみになり、視聴は禁止です。 ●その他携帯や新聞等も同様禁止になります。 ●パンフレットを使用し、退院後の生活について説明します。 ●リハビリテーションの予定はありません。	👤 ●退院書類（診察券、次回外来、退院証明書） ●レンズカード ●点眼薬 上記をお渡しします。（※ガスバンドは医師の許可があるまで切らないでください。） ●ネームバンドを除去し退院となります。			
	👤 弾性ストッキング（血栓予防の靴下）のサイズを測ります。	👤 血栓予防ため弾性ストッキングを履きます					